

平成21年度第2回SPOD愛媛県内加盟校会議概要（案）

日 時：平成21年11月20日（金）13：30～15：30

場 所：愛媛大学本部第1会議室

出席者：別紙参加者名簿参照

議題等：

1. SPOD 加盟校の追加等について

愛媛大学西尾教育企画課長から資料1に基づき、10月1日付けで聖カタリナ大学短期大学部が新たに加盟したこと及び高松工業高等専門学校と詫間電波工業高等専門学校が高度化再編し、香川高等専門学校になったことにより、四国地区の全ての高等教育機関（34機関）が加盟することになったとの説明があった。また、聖カタリナ大学短期大学部矢野教務課長から挨拶をいただいた。

2. SPODフォーラム2009について

愛媛大学西尾教育企画課長から、資料2-1～2に基づき、SPODフォーラムに全体（遠隔講義システム受講者及び参加学生含む。）で425名の参加があり、事後アンケート調査でも高評価をいただいたとの説明があった。また、資料2-3～6に基づき、SPODフォーラム時に同時開催された総会について愛媛大学西尾教育企画課長から、FD分科会について愛媛大学小林教授から、SD分科会について愛媛大学米澤人事課長からそれぞれ説明があった。引き続き、資料2-7に基づき愛媛大学小林教授から高知大学、徳島大学及び愛媛大学が編集している紀要に各加盟校もFD / SDに関する論文を投稿することが可能になったことを説明した後、投稿の呼びかけがあった。

なお、各加盟校からSPODフォーラム2009について、以下のような要望があった。

- ・内容について早めに周知してほしい（学内への周知期間が短かった）。
→早い時期に周知できるように準備を進めていきたい。
- ・日程について考慮いただきたい（休日に開催する等）。
- ・高専が取り入れられるプログラムが少なかった。
→意見を参考にしながら、日程やプログラムについては、今後検討していく。

3. 四国地区大学教職員能力開発ネットワークのホームページ掲載資料の利用に関するガイドラインについて

愛媛大学西尾教育企画課長から、資料3に基づきネットワークコア運営協議会で決定された当該ガイドラインについて説明があった。また、このガイドラインに基づき、現在講師にSPODフォーラム関係資料の掲載について確認中のため、掲載時期は12月の早い時期を予定していること、及び加盟校が利用しやすいように加盟校専用ページにも掲載することについても説明があった。

4. 平成21年度の取組状況と今後のスケジュールについて

(1) 新任教員研修プログラムのための基本枠組みについて

愛媛大学小林教授から資料4-1に基づき新任教員研修プログラムのための基本枠組みについて説明があった。また、新任教員以外も参加は可能なことを伝えた上、次年度以降の新任教員研修への参加の呼びかけを行った。

(2) ファカルティ・ディベロッパー養成講座について

愛媛大学小林教授から4-2①②に基づき、次年度以降の研修の実施方法等について現在検討中であるとの説明があった。また、同学部等の教職員が複数で参加したほうが効果的であることについても説明があった。

(3) 愛媛大学における「四国地区大学教職員能力開発ネットワーク」事業に係る研修生の受入要項について

愛媛大学西尾教育企画課長から4-3に基づき要項及び各様式について、愛媛大学米澤人事課長から研修生の趣旨及び実施上の留意点について、説明があった。

(4) SPODにおけるSDの定義について

愛媛大学米澤人事課長から、資料4-4に基づきSPODで定めたSDの定義について説明があった。

(5) 平成20年度SPOD事業評価委員会委員からの指摘事項に対する改善状況について

愛媛大学西尾教育企画課長から資料4-5に基づき平成20年度SPOD事業評価委員会委員からの指摘事項に対する改善状況について説明があった。また、FD部門について愛媛大学小林教授から、SD部門について愛媛大学米澤人事課長から、それぞれ説明があった。

(6) 今後のスケジュールと検討課題について

愛媛大学西尾教育企画課長から、資料4-6①～③に基づき、SPOD事業に係る今後のスケジュールと検討課題について説明があった。

5. SPOD事業における学内実施体制について

愛媛大学西尾教育企画課長から資料5に基づき、愛媛大学の学内実施体制について説明後、参加した各加盟校に学内実施体制について、それぞれ説明をいただいた。

6. SPOD事業に関する意見交換

各加盟校からSPOD事業について以下のような要望、意見があった。

- ・教職員の実績とするため、SPODの研修等に参加した時には、修了証を発行してほしい。

→発行している研修はあるが、SPOD フォーラムのプログラムについては、内容的に発行することが適切であるか等の問題もある。今後の検討課題としたい。

・短大・高専は9月に入ると教員は学生の実習や授業があるため、SPOD フォーラムへの参加が難しい。

→講師を派遣することも可能なので、ご検討いただきたい。

・SPOD フォーラムに連日参加することは難しいので、連続した日程にしないことも検討してほしい。

・講師の派遣をお願いしたい（複数校からの要望あり）。

→できる限り要望に添えるよう対応している。なお、講師依頼の実績を集計しているのでSPOD 関係で講師を派遣した場合は、SPOD 事務局にも連絡をしてほしい。

・授業公開についてご教示いただきたい。

→SPOD フォーラムでも同様のプログラムがあった。ノウハウはあるので、講師を派遣することは可能。

・ガイドブックの部数を増やしてほしい。

・学内研修を組み立てるためにも、各加盟校がどのような研修を行っているかを知りたい。

→上記2件は、研修プログラムガイド2010で対応する。

・高専では、教員が学生対応やJABEE 審査等のため、研修参加の時間を取りづらい。

・高専に対応したプログラムが少ない。

→総会でも高専からプログラムについて要望があった。今後検討すべき事項と考える。

(以 上)